

取扱説明書

82mm充電式カンナ

KAN01



この度は当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
長い間ご愛用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
また、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
※この製品は家庭用です。業務用としての使用は想定しておりません。

目次

1	はじめにお読みください (2)
	仕様一覧 梱包内容の確認 各部の名称
2	初回準備 (3)
	充電について
3	困った時は (4)
	状況に応じた対処方法
4	使用方法 (5-8)
	切削深さの調節 カンナ刃の着脱方法 スイッチの操作 削り方 面取り作業 本機の手入れ メモページ
5	ご使用時の注意事項..... (9-14)
	正しくご使用頂くために 使用目的について 使用対象者について 安全上のご注意 工具全般の注意事項 カンナの注意事項 バッテリー使用上の注意事項
6	保証とアフターサービス..... (15)
	保証サービスについて 保証書

はじめにお読みください

仕様一覧

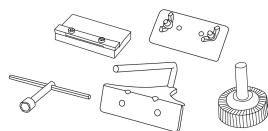
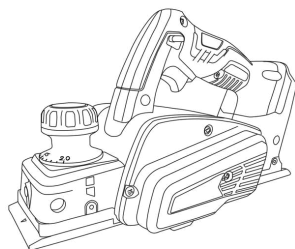
品番	KAN01
回転数	15000rpm
最大切削幅	82mm
最大切削深さ	2mm
本体寸法	長さ285mm×幅153mm×高さ180mm
製品重量	2.6kg
電圧	18V
電動機	カーボンブラシ

※改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

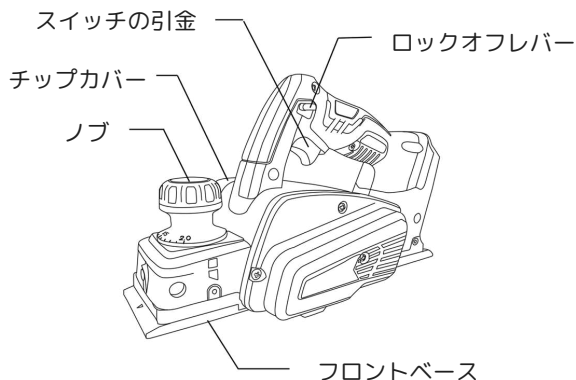
梱包内容の確認

※本機をご使用いただく前に、全ての付属品がそろっていることをご確認ください。

- カナナ本体×1
- ブレードゲージアセンブリ×1
- シャーピングホルダ×1
- ソケットレンチ×1
- 移動定規×1
- 移動定規固定ねじ×1
- 取扱説明書(本書)



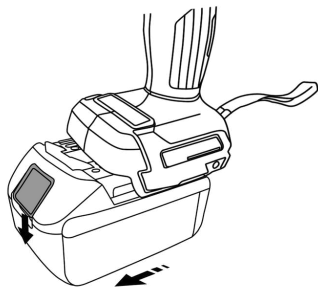
各部の名称



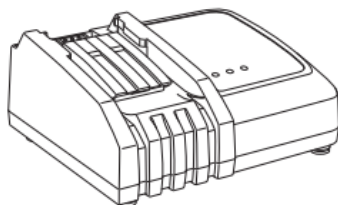
初回準備

充電について

1. バッテリーを本体から取り外します。

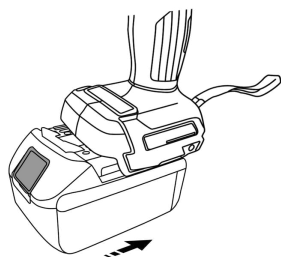


2. 対応する充電器（別売り）でバッテリーを充電してください。



- 初めて使用するときや長期間使用しなかったときは、満充電でも短時間しか使用できないことがあります。
- 使用後はバッテリーを取り外し、充電を行ってください。
- バッテリーや充電器の故障、充電できないなどの場合は各購入元までお問い合わせください。

3. 充電完了後、使用する際にはバッテリーを本体に装着します。



- バッテリーを本製品の溝に合わせ、赤色部分が見えなくなるまで差し込みます。
- 使用前にバッテリーが十分に充電されているか確認してください。



警告

- 破損している充電アダプター、バッテリーパックは使用しないこと。
- 充電アダプターやバッテリーパックが汚れていたり濡れている場合は使用しないこと。
- 濡れた手で充電アダプターの抜き差しやバッテリーパックの着脱は行わないこと。

困った時は

故障かな?と思ったら以下のことをお確かめください。
それでも解決しない場合は、販売店までお問い合わせください。

1：動かない

【原因1】バッテリーがしっかり取り付けられていない

取り付けるときは、カチッと音がするまでしっかりと取り付けられていることを確認してください。

【原因2】バッテリーが充電されていない

バッテリーを満充電後、再度ご確認ください。

【原因3】使用環境が暑すぎる／寒すぎる

周囲の温度が5℃～40℃の範囲内で充電してください。

2：トリガーを引いても動かない

【原因1】モーターもしくはバッテリーがオーバーヒートしている

バッテリーを取り外してから本体とバッテリーをよく冷まし、再度バッテリーを取り付けてください。

【原因2】バッテリーが故障している

使用中のバッテリーが正常かどうか確認をしてください。

3：本体内部から火花が見える

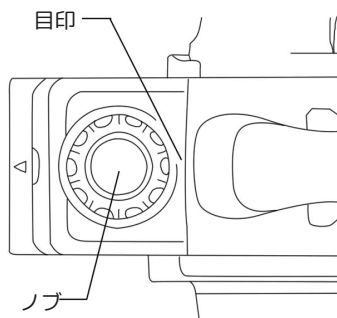
【原因1】ブラシモータの特性によるものです。

モーター部のカーボンブラシの接触と摩耗のため、火花が発生することがありますが問題ありません。

使用方法

切削深さの調節

一度で削れる深さは0～2mmまでです。
お使いになる前に削りたい切削深さにセット
してください。切削深さの調節をするとき
は、ノブ(前部の握り)を回して切削深さ目盛
り板の数値を目印に合わせてください。



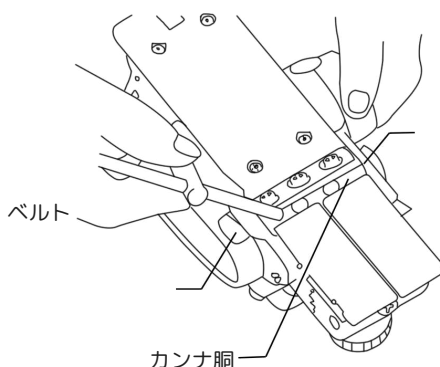
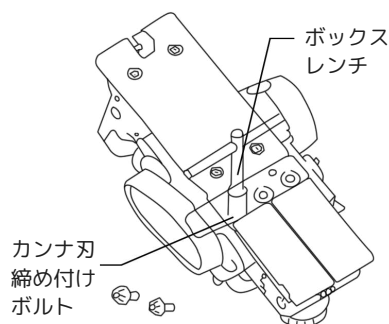
カンナ刃の着脱方法

①カンナ刃の取り外し方法

カンナ胴の3本のカンナ刃締め付けベルトを
付属のボックスレンチで1回転ゆるめます。

カンナ刃をベルト側よりボックスレンチの柄
で押して取りはずしてください。

カンナ胴の180°反対側に付いているカンナ
刃も同様に取りはずしてください。



②カンナ刃の装着方法

ベルトと反対側よりカンナ胴とセットプレート
の間にカンナ刃を挿入します。

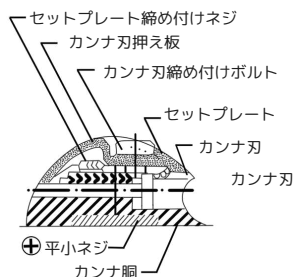
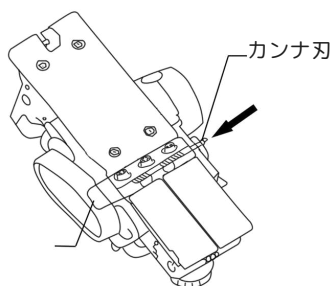
3本のカンナ刃締め付けボルトをボックスレン
チでしっかり締め付けます。

※カンナ刃の反対側を使用されるときは、

刃に付着したヤニや汚れをきれいに取り除い
てから取り付けてください。

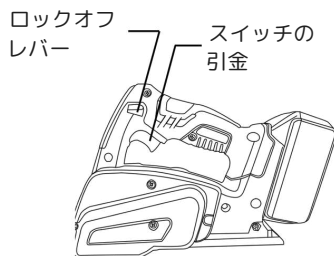
カンナ刃は調整の必要はありませんが万一、
刃先がカンナ本体より引き込んでいたり、出
すぎている場合はカンナ刃締め付けボルトと
セットプレート締め付けネジを緩めて、⊕平
小ネジを回して調整してください。

調整後は、セットプレート締め付けネジ、カ
ンナ刃締め付けボルトを締め付けて下し。



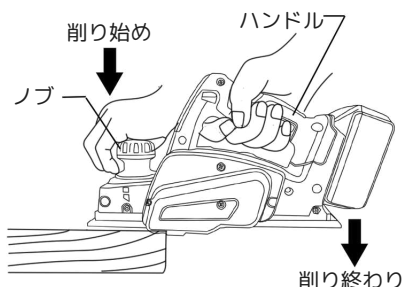
スイッチの操作

スイッチはロックオフレバーを押し下げた状態で引金を引くと入り、話すと切れます。スイッチの引金を放すと自動的にロックオフレバーが戻り、スイッチが入らない状態になります。



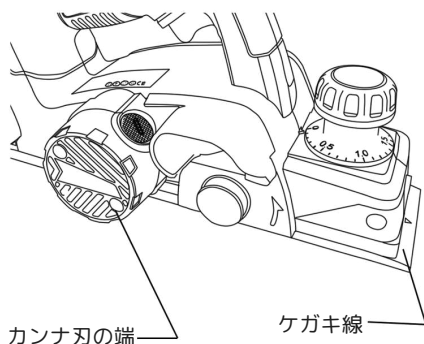
削り方

カンナ刃が木材に当たらない位置でスイッチを入れ、回転が一定数になりましたら、本機が木材の上を滑らかに動くように静かに前へ進めます。削り始めや終わりは右図のように矢印方向に力を入れて削ってください。美しい仕上面を作るためには、初めのうちは切削量を深くして荒削りをし、仕上げるときは浅めにして使用するのが理想的です。



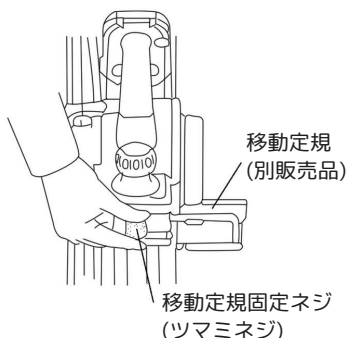
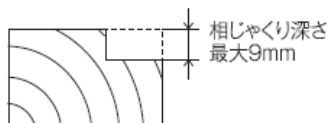
相じゃくり切削(段差をつける削り方)

段差をつける切削をしたい場合は、別販売品として用意してあります移動定規(ガイドール)をご使用ください。あらかじめ板材の削りたい幅の位置に鉛筆などでケガミ線(スミ線)を書き、カンナ刃の端をケガミ線に合わせてください。



移動定規(別販売品)を本機前部の取り付け穴より差し込み、木材の側面にピッタリ付けましたら固定ネジで移動定規をしっかり締め付けて固定してください。

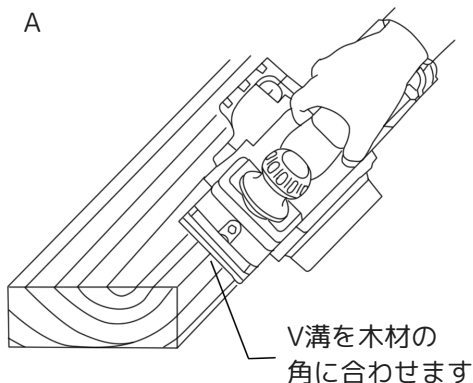
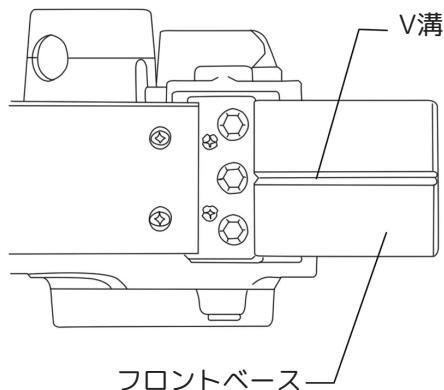
※隙間のある状態で削りますと削り幅が一定せず、むらが出ます。相じゃくり深さは最大9mmです。



使用方法

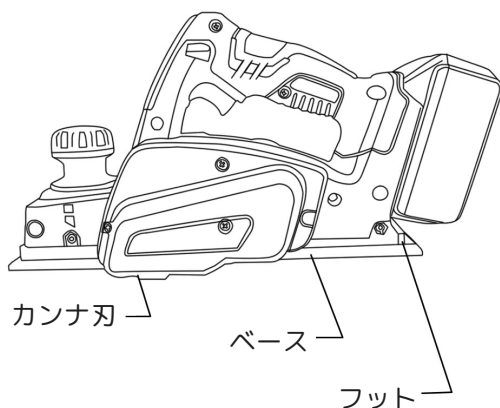
面取り作業

木材の角を削り取る面取り作業は、本機のフロントベースの中央にありますV溝を木材の角に合わせ、本機をA図のように傾けて削ってください。



フット

本機の後ろ側を上げると図のようにフットがベース下に出てきます。フットを出した状態で置いておけば、カンナ刃と材料の接触を防ぐことができます。



本機のお手入れ

乾いた布か薄めた中性洗剤を付けた布できれいに拭いてください。

※水洗いは絶対にしないでください。

本機に水が入り、故障の原因になります。

※ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどは変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

MEMO

※メモページとしてご活用ください。

ご使用時の注意事項

使用目的について

- 本製品は本来の目的以外で使用しないでください。
- 本製品は一般家庭用です。業務用として使用しないでください。
- 本書に記載されていない使用方法によって生じた損害について当社は責任を負いません。

使用対象者について

安全に対する責任能力を有する者による監督、指導がない場合、製品の安全に対する責任能力・身体的能力・感覚能力・精神的能力を有していない方または知識・経験を持たない方(子供を含む)には使わせないでください。子供が使う場合は遊ばないように確認しながら使用させてください。

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、本製品を安全に正しくお使いいただき、ご自身や他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するためのものです。
注意事項を「警告」と「注意」に区別して明示していますので、お使いの際には、必ずお守りください。

 警告	この表示に従わずに、誤った扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示に従わずに、誤った扱いをすると、人が軽傷を負う可能性がある内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

次の記号は、注意(警告を含む)を促す内容であることをお知らせするものです。

	
--	--

次の記号はしてはいけない内容であることをお知らせするものです。

	してはいけないことを示しています。
--	-------------------

次の記号は、実行しなければならない内容をお知らせするものです。

	実行しなければならないことを示しています。
--	-----------------------

警告



- 体調や気分がすぐれない時は使用しないこと。
- 分解や改造をしないこと。
- 子供だけで使用しないこと。
- 子供が本機で遊ばないようにすること。



付属品や交換用の部品は当店以外のは使用しないでください。
社外品を使用した場合の不具合、破損等については保証の対象外となります。

使用上の注意



警告

火災・爆発・疾患・ケガ・ヤケドの原因となります。



火気や暖房器具のそば、爆発物や可燃性ガスの近くで使用しないこと。

塗料用シンナー、アセトンなどの溶剤や不希釈酸性溶液とそれらを含む溶液、燃料油などを
自給用水源や洗浄剤として使用しないこと。

高温・多湿の場所で使用しないこと、

目に見える破損や故障がある場合は使用しないこと。

本体に水をかけないこと。



長時間の使用により指のしびれや指先の冷えを感じた場合は、医師に相談すること。



注意

本体の変形・ショート、思わぬ事故・ケガの原因となります。



定格使用時間（1時間）以上使用しないこと。

本体を倒して使用しないこと。

本体に乗らないこと。

本体を高い場所に置いて使用しないこと。

本体に過度の衝撃を加えないこと。

異常や故障が発生したとき



警告

発熱・発火・感電・ケガの原因となります。



以下のような場合は直ちに使用を中止すること。

修理部品は一切供給しておりません。個人で修理を行って発生した不具合・事故に関しては、
一切責任を負いません。

- 煙が出た場合
- 異臭がした場合
- 本体が異常に熱い場合
- 本体に異常振動が生じた場合

ご使用時の注意事項

工具全般の注意事項

警告

- ① 作業場は、常にきれいに保ってください。
 - ・ ちらかった暗い場所や作業台は、事故の原因となります。
- ② 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・ 雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
 - ・ 作業場は十分に明るくしてください。
 - ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
- ③ 感電に注意してください。
 - ・ 使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。(例：パイプ、電子レンジ、暖房器具など)
- ④ 子供を近づけないでください。
 - ・ 作業者以外、電動工具や付属品に触れさせないでください。
 - ・ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。
- ⑤ 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・ 乾燥した場所で子供の手の届かない高い所、または鍵のかかる所に保管してください。
- ⑥ 無理して使用しないでください。
 - ・ 工具の能力にあった速さで作業してください。
- ⑦ 作業に合った電動工具を使用してください。
 - ・ 小形の工具やアタッチメントは、大形の電動工具で行う作業には使用しないでください。
 - ・ 指定された用途以外に使用しないでください。
- ⑧ きちんとした服装で作業してください。
 - ・ 大きさを合っていない衣服やネックレスなどの装身具は工具に巻き込まれる恐れがあるため、着用しないでください。
 - ・ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋や安全靴などの着用をお勧めします。
 - ・ 長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。
- ⑨ 保護メガネや、防じんマスクなどを使用してください。
- ⑩ 防音保護具を着用してください。
 - ・ 騒音の大きい作業では保護具を着用してください。
- ⑪ 加工する物をしっかりと固定してください。
 - ・ 加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。
 - ・ 手で保持するより安全で、両手で工具を使用できます。
 - ・ 工具本体をクランプや万力で固定することはしないでください。
- ⑫ 無理な姿勢で作業しないでください。
 - ・ 常に足元を安定させ、バランスを保つようにしてください。
- ⑬ 調節キーやレンチ等は、必ず取り外してください。
 - ・ 電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取り外してあることを確認してください。

※火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「ご使用時の注意事項」を必ず守り

指示に従って正しく使用してください。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

警告

- ⑭ 工具は、注意深く手入れをしてください。
 - ・安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 - ・注油や付属品の交換は、取扱説明書(本書)に従ってください。
 - ・グリップ等は、常に乾かして清潔な状態を保ち、油やグリースが付かないようにしてください。
- ⑮ 不意な始動は避けてください。
 - ・バッテリーを差した状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
 - ・バッテリーを差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
- ⑯ 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
 - ・工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
 - ・常識を働かせてください。
 - ・疲れている場合は、使用しないでください。
- ⑰ 損傷や変形した部品がないか点検してください。
 - ・使用前後に、保護カバーやその他部品に損傷がないか十分点検し、正常に動作するか、また所定機能に問題がないか確認してください。
 - ・運転に影響するすべての箇所に異常がないか確認してください。
- ⑱ 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ・取扱説明書(本書)に記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。
- ⑲ 工具の修理は、専門店に依頼してください。
 - ・修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

充電式カンナの注意事項

警告

- ①使用前に、カンナ刃取り付けボルトが十分に締まっているか常に確認してください。
 - ・締め付けが不十分な場合、けがの原因になります。
- ②使用中は、本機を確実に保持してください。
 - ・確実に保持していないと、けがの原因になります。
- ③使用中は、切粉排出口に指などを入れないでください。
 - ・回転しているカンナ刃に触れ、けがの原因になります。

ご使用時の注意事項

充電式カンナの注意事項

警告

- ④材料を手にとっての切削はしないでください。
 - ・カンナ刃に触れ、けがの原因になります。
- ⑤本機を万力などで保持して、カンナ刃を上向き（定置形）にした使い方はしないでください。
 - ・カンナ刃に手や身体が触れ、思わぬけがの原因になります。
- ⑥切削する材料は、安定性のよい台に置いて作業してください。
 - ・不安定な状態での作業は、けがの原因になります。
- ⑦木材に、釘や砂などの異物がないことを作業前に十分確かめてください。
 - ・刃物を破損させ、事故の原因になります。
- ⑧使用中、本機の調子が悪かったり、異常音が生じたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、弊社にお申し付けください。
 - ・そのまま使用していると、事故やけがの原因になります。
- ⑨誤って落としたり、ぶつけたときは、本機などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

注意

- ①カンナ刃や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
 - ・確実に取り付けないと、はずれたりし、けがの原因になります。
- ②回転させたまま、台や床などに放置しないでください。
 - ・けがの原因になります。
- ③カンナ刃の取り扱いには、手袋、布などで手を保護し、十分注意してください。
 - ・不用意に扱うと、切り傷の原因になります。
- ④使用中は、本機の底面に手など身体を近づけないでください。
 - ・カンナ刃に触れ、けがの原因になります。
- ⑤ベルトカバーの底面は、ベルトが覆われていないので、使用中、手などを近づけないでください。
 - ・ベルトに触れ、けがの原因になります。
- ⑥カンナ刃の交換や刃高調整後は、カンナ刃取り付けボルトを十分に締め付けてください。
 - ・ボルトがゆるむと、思わぬけがの原因になります。
- ⑦スイッチを切った後も、惰性で回転しているカンナ刃に注意してください。
 - ・手などが触れると、けがの原因になります。
- ⑧高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。
 - ・材料や本機などを落としたときなど、事故の原因になります。
- ⑨使用中は、軍手など巻き込まれる恐れのある手袋を着用しないでください。
 - ・回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。

バッテリー使用上の注意事項

警告

- ① バッテリーに穴をあける、衝撃を与える分解や改造などの行為はしないでください。
- ② バッテリーは指定以外の充電器（別売り）で充電しないでください。
- ③ 付属品の着脱や点検、修理などをする際は、必ず工具本体からバッテリーを外してから行ってください。
- ④ バッテリーは加熱しないでください。
- ⑤ バッテリーを高温や多湿の場所で充電、使用、保管しないでください。
- ⑥ 周囲の温度が5℃以下、または40℃以上の場所では充電しないでください。
 - ・バッテリーは段ボールなどの紙類、ソファなどの布類、カーペット、ビニール、畳などの上、ほこりの多い場所では充電しないでください。また、充電中に布などで覆う行為もしないでください。
- ⑦ 充電器（別売り）のコードを乱暴に扱わないでください。コードだけをもって運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。コードを熱、油、角のとがったところ、または動くものから離してください。
- ⑧ 充電器（別売り）は充電以外の用途に使用しないでください。また、充電中に異常に気が付いた場合は、すぐに電源プラグを抜き、充電を中止してください。
- ⑨ バッテリーの液が身体に付着した場合、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。
- ⑩ 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。
- ⑪ USB端子付きの充電工具や充電器（別売り）は、USB端子間を短絡させないでください。
- ⑫ 電源コンセントは充電器（別売り）の電源プラグに合ったものを使用してください。また、改造をしないでください。
- ⑬ バッテリーや充電器（別売り）の端子部に金属や水などの異物を近づけないでください。
- ⑭ 使用済みのバッテリーは一般家庭ごみとして捨てないでください。発火や発煙の恐れがあります。

保証とアフターサービス

保証サービスについて(必ずお読みください)

(1) アフターサービスを依頼されるときは

- ①万が一、商品に初期不良や故障などが発生した場合、
また使用中に不明点が発生した場合は、いつでもお気軽にお問い合わせください。
- ②連絡先：
アカウントサービス 注文履歴 ご注文 「注文に関する問題」 「出品者に問い合わせる」

(2) ご相談されるときは

上記購入サイトから、もしくは support@levelstep.jp までお問い合わせください。

保証書

本書はお買い上げの日から特定の期間内に故障が発生した場合には
保証対応をお約束するものです。

品名	KAN01	
ご注文番号		
販売店		
お客様	お名前	
	住所	
	連絡先	
販売元	株式会社レベルステップ 神奈川県相模原市中央区相模原6-22-9	